

- T1 じゃあ、㉔から一番最後のところまでをもう一回自分で読んでみてください。
 で、そのときに理緒の言った事、とか行動であれ？変だな、おかしいなと思うところを見つけて、
 線引いてみてほしい。
 わかる？わからない人いる？ いいね。じゃあ、3分とるのでもっかい読んで線引いてみて。どう
- 3分間で線を引く—
- T2 線引いた人？(数人手が挙がる)
 引いてない人？
 じゃあ、ちょっと線引いたとこ教えてって言ったって言える？
 わかった、じゃあお隣近所ちょっと見てごらん。自分の引いたとことか見比べてみて？
 どんなどころ引いたか教えて？別に正解とかないから、みんながどこを変だな、おかしいなと思っ
 たところを知りたい。
 はい、教えてください。
 ななちゃん言える？みんな今からななちゃん教えてくれるから、自分のと一緒かどうか確認して
 ね。ななちゃんどうぞ。
- なな 空の向こうに太陽はあるから、雲の裏側は銀色に輝いている。
- T3 ああ、そこね。㉗？
- なな ううん、㉕のえっと、5行目から
- T4 ああ、そっちか！こっちね。これ。みなさんどこかわかりますか？ちょっと指さして、せーの
 これ引いた人？(手が挙がらない)
 お、じゃあちょっと他聞いてみようか。他引いた人？
 いいね、手が挙がってきたね！よし。探してくれてる人が増えてきたよ。じゅんさん。
- じゅん ㉕の8行目
- T5 ㉕の8行目、みんな見た？これ、じゅんさんどこまで引いた？
- じゅん こまったことがあってもから、いいことがあるんだって。まで。
- T6 ここ引いた人？(数人手が挙がる)
 いるね、ここ引いた人。はい、じゃあ他に引いた人？ ゆなさん。
- ゆな 理緒は... (聞き取れませんでした)
- T7 あ、理緒はってとこね、ここみなさんどこか分かる？
- 多 分かる！㉖番
- T8 そう、㉖番ね。
 みなさん、ここね、みんなに言うときに、何番のここ！って言ってくれると分かりやすいからね。
 はい、えっと㉖番の「理緒は、～空を見上げ続けた」ってところね。
 ここ引いた人？(数人手が挙がる)うんうん。ここいるね。
 はい、じゃあ他に？はい、じゃあ、らくちゃさん。
- らくちゃ ㉘のはずむような声が出ていた。
- T9 ここ引いた人？お、たくさんいるね。
 ほかにはどう？ゆうじんさん。
- 友人 ㉕ばんの最後「高橋さんは早口でいった。」
- T⑩ あ、ここね。早口でいったっていうところね。
 他に引いた人いない？あれ？みんな何行か引いてあったけど、どう？いない？
- らくちゃ 引いてる。
- T11 お、引いてるでしょう？そこ教えて？
- らくちゃ ㉗の、4行目の、「理緒は急に今朝のお母さんのことを話したくなった」
- T12 おお、ここね、どう？引いた人？賛成って言うてる人いるね。結構いるじゃん。
 こもちょっと多いね。じゃあ、ここの文章ちょっと見ていこう。声に出して読んでみるよ。
 声に出して読む
- けいた なんで話したくなったんだろう？
- T13 何で話したくなったんだろう？そうだね、それ分かんない人？
 これ引いた人、今けいたはなんで話したくなったんだろう？って言ったんだけど、どう？
 思う？思わない？
 (何人かうなずく)
 思う人？(9人くらい手が挙がる)
- はると え、だってこれお母さんの話してたんじゃないの？
- T14 ちがう
 お母さんの話してたからお母さんの話したんじゃないの？

なな 空の話してる
T15 空の話？
けいた え、あの、銀色の裏地の説明。おじいさんから聞いたこと
T16 あ、銀色の裏地のことと、おじいさんのことを話してるんだ。誰と？
多 高橋さん
T17 うん、たかはしさんと誰が？
多 理緒
T18 うんうん、理緒が、お母さんの話をしてたんじゃなくて、銀色の裏地の話をしてたのね。
これさ、じゃあ先生めっちゃ不思議なんだけど、
今日いい天気だよね。今日ね、お母さんがねって話す？
多 ううん。とつぶやく、首を振る
はるき・なな 話すかも。
T19 あ、突然？突然話しちゃう？
けいた それはない、おれ。
T20 もし、それを聞いている側として、突然違う話してて、「あ、今日ね、お母さんがね！」って言いだ
して、それ聞いてたらどう？
なな あ、そうなんだって思う。
T21 そうなんだって思う？
けいた なんてって思う。だって急に話変えられるんでしょう？
なな 話戻せばいいだけ。
T22 そう？これ不思議じゃない？これ不思議だから大きい問題を作りました。今ここで問題が一つでき
えらい、ちゃんとここを見つけてくれたことがえらいね。
ここさ、先生読んでて、一番おかしいなと思ったんだ。
だって、銀色の裏地とか、おじいちゃんの話とかしてたのにね。
じゃあ、ここを聞きたいんだけど、これさ、これ言い始めたのおかしいんだよね。
これさ、ずっと考えてて言ったの？
はるき いや、急に
T23 うん、急にだよ。じゃあ、これさ、よっぽどおかしいことを言うってことはそれを言うきっかけ
があったの？
はるき ない！
多 いや、ある！！
T24 あるともう人？(半分くらい手が挙がる)
いや別に、無いと思う人？(あがらない)
じゃあ、あるんだね。それって、どこ？どこ読んだらきっかけ分かりそう？
ちょっとみんな探して？
ここかなって思うところがある人？(数人あがる)
分かんないっていう人？(10人くらい)
見当はつく？それもわかんない？
多分ここだと思ってるっていう人がいるから、ちょっと聞いてみよう。ある人、どこ？
らいと だって、高橋さんが曇ってるときにいったから、お母さんも曇ってるときに言ったからお母さんも
T25 知ってたんじゃないかって思って言った。
うん。あ、じゃあ今のわかった？
高橋さんのどこの言葉？分かってない人もいるから、高橋さんのどこの言葉でそうやってお母さん
のことを思い出した？
らいと 銀色の裏地
T26 銀色の裏地、それ何番？
はるき ②⑥、ちがう②⑦の、、
らいと ②④の前でもいいし、
はるき ②⑦の2行でもいい
T27 うん、②④の前でもいいし、②⑦でもいいの？
らいと うなづく
T28 今、②④と②⑦っていつてるけど、どっち？ちょっとみんな②④読んでみて。②⑦の方も読んでみて。
これじゃあ、お母さんの話をしたくなかったのどっちだと思う？全員手を挙げて？
②④だと思う人？(2人)
②⑦だと思う人？(ほとんど)
なるほど。②⑦の人、なんで？
らいと え、だって、雲の裏側は銀色に輝いているってところで、だからそこかなって。
けいた 想像したからね。想像してお母さんをそうぞうして今日はいい天気だなんて思ったから

- T29 じゃあちょっと、㉗だって思っている人が多いから、ちょっと分けて見ていってみようか。これ、何文ある？
- 多 2、3文。
ここで、㉗を3つの文に分ける
1、あの厚い雲の向こうに太陽はある。
2、だから今も、雲の裏側は銀色にかがやいている。
3、そう想像するのはとてもすてきなことだった。
じゃあ、この3文で分からないところある？(2人くらい手が挙がる)
お、じゃあ全部完璧に分かる？
- 多 いや、完璧じゃない。そんなに分かんない。
- T30 らくちゃもわかんないって手を挙げてたから、ちょっと聞いてみよう。らくちゃどこがわかんない
なんか、雲の裏側は銀色にかがやいている。で、なんで銀色？
- T31 あ、なんで銀色なのか、か。(ライトが手を挙げる)らいとなんで？
雲は水が固まって、、、と雲の説明が入る
はるき 想像するのがとてもすてきだった
- T32 なるほどね。はるきさんは？
- はるき 3の、想像するってことは素敵な事だったって、なんですてきなんだろう？
- T33 すごい！よく気付いたね。さっきらくちゃが雲の裏側って銀色にかがやくのか？っていったよ
ね。ここもだし。
- はるき なんで「だ」ってなってるの
- T34 そこもだし、すてきなことってなあに？
- りんのすけ 銀色の裏地を想像すること
- T35 今こっちで言ってたね。銀色の裏地を想像することだって。どう？ちがうひといない？それ以外な
みんなうんうんって言うてるね。
- ともき 宿題が無いことはすてき
- T36 お、そうだね！宿題が無いことってすてきだね。
明日が休みって言われたら？
- 多 最高！
じゃあ、先生がいません。一日自習です。って言ったら
- 多 いえーい！
- なな 宝石が1000円で買える
- T37 じゃあ、このすてきなことってなあに？そういう宝石が100円とか給食が好きなメニューとか？
- 多 ううん、ちがう。
- T38 うん？なにになに？らくちゃ言ってみて？
- らくちゃ なんか、その前のところの銀色の裏地のところ、なんか考えてるのは、雲の裏側のこと。
- T39 ああ、雲のうらがわのこと？雲の裏側のことを考えてるの？
- らくちゃ 銀色のうらじのことを想像しているんじゃない？
- T40 なるほどね。そのことを考えてるんだね。
ここでチャイムが鳴り、終了。

○解釈

㉔以降から授業に入った。㉕で理緒はあまりいい印象を抱いていない高橋さんから銀色の裏地という外国の歌について聞いた。㉖で高橋さんは理緒の気持ちを分かってくれていたのかもしれないと考えている。しかし、敢えてそのことは口に出さずに曇り空を見上げ続けている。㉗「あの厚い雲の向こうに太陽はある。だから今も、雲の裏側は銀色にかがやいている。そう想像するのはとてもすてきなことだった。理緒は、急に今朝のお母さんのことを話したくなった。とある。㉗4分目「急に今朝のお母さんのことを話したくなった。」とある。普通話しているときに突然、しかもそれまでお母さんの話をしていただけではないのに、急にお母さんのことを話し始めるのはおかしいことである。急にお母さんの事を話し始めるにはそのきっかけとなった文があるはずである。そのことから㉗を1あの厚い雲の向こうに太陽はある。2だから今も、雲の裏側は銀色にかがやいている。3そう想像するのはあとてもすてきなことだった。の3つに分けた。理緒はこのとき、高橋さんから銀色の裏地のことをきき、今朝のお母さんもそのことを言っていたんじゃないかときづき、高橋さんにお母さんのことを話したくなったと考える。

○検討していただきたいこと

・T11～T21最初のお母さんのことを話さずおかしさを子どもがほんとうにおかしいと思えたか。(やってみておかしさを感じさせ切れていないと思う)

・最後、子どもは「そう想像するのはすてきなことだった」の「すてきなこと」ってなに？というのに対し、A銀色の裏地を想像することB雲の裏側のことと言ったところで時間が来てしまった。この後の展開をどうしていったらいいか。

○反省

子どもが付き合ってくれている感じがとてもする。教師が先導し進めており、退屈そうにしている子どもが多い。もっと子どもを巻き込んでいくにはどこでどんな言葉を言えばよかったか、教師の話が長いことがひどく気になったため、必要なときに必要なことを言えるよう日頃から気をつけたい。